

2015年11月4日

スカパーJSAT株式会社

スカパーJSAT・Intelsat 共同衛星事業について ～世界最大手 Intelsat との共同衛星事業「Horizons 3e」～

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治、以下スカパーJSAT）は、衛星通信事業世界最大手の Intelsat S.A.（本社：ルクセンブルク、Stephen Spengler、Chief Executive Officer、以下 Intelsat）と以下につき合意いたしました。

1. スカパーJSAT と Intelsat が通信衛星「Horizons 3e」を共同調達し、東経 169 度において共同衛星事業を行うこと。
2. その共同調達・共同衛星事業のため、スカパーJSAT の 100%子会社である JSAT International Inc.（本社：米国）と Intelsat の 100%子会社である Intelsat Horizons-3 Corporation（本社：米国）が共同出資し、当該通信衛星を保有する「Horizons-3 Satellite LLC」を設立すること。

Horizons 3e は 2003 年に打ち上げられた Horizons-1、2007 年に打ち上げられた Horizons-2、2009 年に打ち上げられた JCSAT-85（区分所有）に続く Intelsat との 4 機目の共同衛星で、2018 年下期に東経 169 度に打ち上げられる予定です。Horizons 3e は当社初となる High Throughput Satellite（以下 HTS）システム※を搭載した衛星であり、アジア・太平洋地域における航空機・船舶等の高まるモバイル需要に対応していきます。

「Horizons 3e」の概要

軌道位置	東経169度
打上予定日	2018年下期
カバレッジエリア	アジア・太平洋地域

※HTS システム

HTS システムは隣り合うスポットビームにおいて異なる周波数を用いることで有限な周波数リソースの再利用が可能となり、衛星の仕様によるが、従来型衛星に比べて通信容量が 10 倍以上となる。

以上